

## 知事コメント

令和2年11月30日(月)

- 1 本日新たに32人の新型コロナウイルス感染症陽性者が確認され、現時点の療養者数は403人となっており、感染者の増加傾向に歯止めがかかっていません。このままの状況が続くと、冬場の救急患者の増加と相まって、病床のひっ迫が強く懸念されます。今が感染拡大を抑える重要な時期です。
2. 現在、沖縄コロナ警報を引き続き発出中であり、12月11日までは、第1弾の集中実施期間として職場や会食、家庭内での感染予防策の徹底を呼びかけているところです。
3. 一方、感染拡大防止対策を進めながら、社会経済活動を両立させることが重要であることから、新型コロナウイルス感染症専門家会議や経済対策関係団体会議の意見を踏まえ、本日、新型コロナウイルス感染症対策本部を開催し、GoToキャンペーン事業に対する県の方針を決定しました。
- 4 まず、GoToトラベル事業については、県外からの感染事例が少ないことや、経済団体から同事業に対する期待が大きいこと等から、対象地域からの除外は求めないこととします。  
ただし、感染症対策専門家会議からの提言を踏まえて、事業を継続する場合、来訪される皆さまには、次のことを是非守っていただきたいと思えます。
  - ①旅行の1週間前からは、感染対策を徹底するとともに、体調不良時は旅行を控えること。
  - ②手洗いやマスク着用、三密回避など、基本的な感染対策を、旅行中も引き続き、しっかり行うこと。
  - ③旅行中の会食は、来訪したメンバー内で行い、4人以下、2時間以内とすること。例えば6人、7人の旅行でも、会食の際は分散して4人以下となるようにしてください。県民の皆さまが県外に行く場合にも、旅行先では同じように感染対策の徹底をお願いします。
- 5 次に、GoToイート事業については、事業効果が見込まれていることや、すでに4人以下との制限を要請していることなどから、県内プレミアム付き食事券の新規発行や販売の一時停止は求めないこととします。  
ただし、県内で発生したクラスターは、飲酒を伴う会食が一番多い要因

となっている事から、次のような対策の徹底をお願いします。

①GoToイート食事券については、テイクアウト又はデリバリーでの利用とすること。

②テイクアウト等を利用できず、やむを得ず店内で会食する際には、4人以下の利用制限を遵守していただくとともに、飲食時間は2時間以内とすること。

これらに加え、県では、市町村や関係業界と連携し、巡回キャンペーンを実施する予定です。

6 また、キャバレーやスナックなど接待・接触を伴う飲食店等はGoToキャンペーン事業の対象外となっていますが、クラスターの発生事例が多く確認されています。特にカラオケなど大きな声を出すと飛沫による感染リスクが高くなると言われておりますので、利用者も、従業員の方も、マスクの着用や手指消毒、換気の徹底など、感染予防策に特に注意してください。

7 本日GoToキャンペーン事業を継続する方針を決定しましたが、これは新型コロナウイルスに対する警戒や対策を緩めてよいということでは決してありません。

県内の感染状況は予断を許さない状況が続いており、今後の県の警戒レベル判断指標の状況によっては、新たに外出自粛や時短営業、休業等を要請せざるを得ない事態も想定されます。

8 現在の県内の医療提供体制は、新型コロナ以外の患者用の病床利用率も90%を越えており、一部の救急医療機関では受入が難しくなるなど、逼迫した状況にあります。

県としては、新型コロナ重症者の病床を確保するために、症状の回復した方については重点医療機関から一般の医療機関への転院を促し、軽症の方については主にホテルや自宅での療養を進めてまいります。

また、コロナ以外の患者用の病床を確保するため福祉施設等の関係機関と連携して病床を確保する取組を実施し、医療提供体制の確保を図ってまいります。

さらに、クラスター対策の強化を図るとともに、冬場のインフルエンザとの同時流行を見据え、1日最大7,000人の発熱患者に対応する検査協力医療機関等の確保を進めます。

関係機関や県民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

9 年末年始を穏やかに過ごすためには、感染対策を徹底しながら、社会経済活動を両立させることが重要となりますので、県民や事業者が一丸となって取り組むことが是非とも必要です。ご協力をよろしくお願いします。